

2024年4月17日

各位

東びわこ農業協同組合



## SDG s 債券への投資に関するお知らせ

東びわこ農業協同組合（代表理事理事長 宮尾 和孝、以下「当組合」）は、持続可能な社会の実現につながることを期待して、「日本郵船株式会社第48回無担保社債(特定社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)」(以下「本債券」)に投資したことをお知らせいたします。

グリーンボンド（英語：green bond）とは、企業や地方自治体等が、国内外の地球温暖化をはじめとする環境問題の解決を目指す事業（グリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために、発行する債券のことであり、サステナブルファイナンスの一種です。

当組合は、幅広い事業分野において環境に配慮した取り組みを実践しており、本債券のグリーンボンドはじめSDG s 債券への投資を通じ、収益性の確保にのみならず、環境施策への貢献も果たしてまいります。

記

### 【本債券の概要】

銘柄	日本郵船株式会社第48回無担保社債(特定社債間限定同順位特約付) (グリーンボンド)
発行日	2024年4月17日
発行年限	10年
発行額	100億円

※日本郵船は、本社債についてグリーンボンド発行のために「グリーンボンド原則 (Green Bond Principles) 2017」に即したグリーンボンドフレームワークを策定し、Vigeo SAS が展開する Vigeo Eiris よりセカンドオピニオンを取得しています。

グリーンフレームワーク詳細は、日本郵船のホームページ掲載されている開示資料をご覧ください。

(<https://www.nyk.com/esg/envi/greenbond/>)

※持続可能な開発目標 (SDG s) とは、2015年9月の国債国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと

以上